

## 御岳山 山行報告

【山城】奥多摩

【メンバー】C1 菅井 八角(記録) 寺崎

【日程】2017.9.10

千葉 6:38-8:06 御嶽 8:30-9:00 登山口-11:05 大塚山 11:25-11:40 ケーブル駅  
12:10-12:30 御嶽山頂 13:00-14:00 日の出山 14:30-15:20 つるつる温泉 16:40-  
五日市 17:20

【報告】

御岳山は「レンゲショウマ」が有名だそうです。頂上は神社です。参拝が目的ならバス、ケーブルを使い、最後の長い石段を登れば武蔵野国御岳山神社です。山頂で拝礼はいつもの決まりですが、参拝や植物の鑑賞が今回の目的ではありません。「バリエーション」と言えば聞こえがいいですが、違った道で登山を楽しんでみたいというだけです。よく度が過ぎて、二度とこのルートは止めたということに度々なりますが、不思議なことに時間が経つと達成感に変わっていきます。



わたしたちは御岳駅で下りた多くの乗客とは違い、駅前の道路を右に向かい吊り橋を渡り、滝本への入口を横に見て、国道を進み、民家の横から樹林の中、市町境界線に沿って大塚山を目指します。約2時間、登山者のいないきついルートでしたが、比較的明るい樹林帯の中、途中、体を感じる空気はもう明らかに秋です。急登を登りきると大塚山への尾根に出ます。

そこからゆるゆる進むと大塚山山頂です。その先には夏を惜しむようにレンゲショウマが少し残っていました。ケーブル前の広場のカキゴウリで一息つき、神社に寄り、日の出山まで足を伸ばしました。目指すは、あとは温泉です。「つ

るつる温泉」目指して必死に日の出山を下山しました。県道に出ると少し左に登り返します。すぐそこですよー、と声を掛けられ、登山道以上に力が入ります。混雑する受付を素早く済ませ湯舟に直行。目の前のリーダに言われて気づいたのですが、泉質は確かにつるつるです。名前だけの温泉ではありません。女性にはお勧めですかね。すっきりして、帰りは温泉始発の町バスで JR 武蔵五日市駅へ。東京駅まで直行の電車の中で乾杯、格別でした。

今回は、大塚山に出る尾根を登り切るまでが登山のメインです。すこし急登ですが、ふみ跡はしっかりしていて複数人で御岳山に登るにはなかなかいいルートでした。